

こんにちは!

由利本荘市議会です



二十歳!おめでとう/カダーレ（1月11日）

12月定例会

12月定例会トピックス

12月定例会審議結果

ここが聞きたい 一般質問

所管事務調査事項を決定／政務活動費報告

お知らせします 議会の動き

愛LOVEゆりほんじょう

▶P 2

▶P 4

▶P 6

▶P 10

▶P 11

▶P 12



久しぶりの再会を喜ぶ



由利本荘市議会だより
令和8年／2026年2月1日 第83号



12月定例会のトピックス



令和7年12月定例会が11月28日から12月18日までの21日間の日程で開催されました。

市提出議案は、専決処分報告1件、条例関係24件、契約関係1件、補正予算15件、その他15件の計56件が提出され、すべて原案のとおり承認・可決されました。

また、請願1件については不採択、陳情7件については4件が採択、2件が趣旨採択、1件が不採択され、委員会発案4件が可決されました。

文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

(総) … 総務常任委員会 (教) … 教育民生常任委員会 (産) … 産業建設常任委員会

廃棄物の処理及び再利用並びに清掃に関する条例の一部を改正

指定収集袋による可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみの手数料等を改正します。 (教)

問 主な改正点は。

答 平成19年のごみ手数料(袋)の有料化において、激変緩和措置として大袋は30円、小袋は20円としていた。有料化以降ごみの抑制が図られてきたが、近年大幅な排出量増加となりこの処理に係るコストも増大していることから、本則に戻しごみの排出抑制を図ることを目的に条例の改正を行う。あわせて、清掃センターなどへのごみ持ち込みも同様の観点から料金改定を行う。なお、新たなごみ袋は大袋は50円、小袋は30円とし、新たに中袋40円を加える。

本荘東小学校建設事業における外構、グラウンド整備工事

当初予定の令和8年2月末から5月末へ工期延長となります。 (教)

問 延長の理由とその影響は。

答 建築工事による工事施工制約を受けたこと、および地盤改良や基礎工事に想定以上の日数を要したことによる工期の延長となる。また、これにより外での体育授業や運動会などの影響があるが、体育は当面屋内での対応とし、運動会は秋の開催を検討している。

体育施設の無料開放

クマ出没により、運動を自粛している市民に対して、体育館を開放しています。 (産)

問 どのように行っているのか。

答 11月から12月までの間、ナイスアリーナを含む市内全地域の9施設を指定する日時において無料開放デーとし、安全を確保しながら安心して運動できる環境を提供する。

都市公園公衆トイレの閉鎖

老朽化に伴い利用者が減少しているトイレを閉鎖しました。 (産)

問 具体的には。

答 都市公園公衆トイレ21箇所のうち4箇所を閉鎖。周知については、関係町内会と協議をし、文書を回覧した。



閉鎖された松涛公園グラウンドのトイレ

公共施設への再エネ電気導入

温室効果ガス排出量を抑えるため、試験的に実施します。

(産)

問 実施方法は。

答 対象施設を本庁舎、カダーレを含む5施設を対象とし、令和8年2月1日から令和9年3月31日の間、導入をする。電気小売事業者は、民間事業者が提供するオーケションシステムを利用して選定する。

広報ゆりほんじょう 令和8年度印刷製本費

広報ゆりほんじょう印刷製本業務として330万7千円の債務負担行為を補正します。

(総)

問 月1回への発行回数減少と支出額の関係は。

答 今年度支出額3555万5千円に対し、来年度3307万3千円と、発行回数の半減に見合っていないように映るが、発行回数を減らすことによる1回あたりのページの増加、物価高騰など、印刷製本代の上昇によりこの金額となっている。

老人福祉センター条例の 一部を改正する条例案

矢島老人福祉センター寿康苑の安定的経営の実現を目的とします。

(教)

問 施設概要と主な改正点は。

答 高齢者福祉の増進を目的に設置された入浴設備、大広間、個室、調理室などを備える施設。主な改正内容は、施設使用料(個室・大広間を除く)を大人210円から400円に、小学生100円から200円に変更する。高齢者に限らずどなたでも利用可能である。



寿康苑の広くてぬくもりのあるホール

AIオンデマンド交通

「ゆりほん のれッタ」試験運転について

ゆりほん のれッタ試験運行が12月1日より1月31日まで行われました。

(総)

問 試験運転10日ほど経過したが利用者の反応は。

答 キャンセルを含む総乗車客数347人、実質乗客数264人、キャンセル83人(内乗降場所に不在26人)。電話による予約率26.89%、アプリによる予約率73.11%、アプリ登録者数577人。登録の多い世代は40代、50代、10代の順となっている。利用者が多く幸先がいい。研究を進めより良くしていく。



試験運転に使用された車両「ゆりほん のれッタ」

消防の警戒巡回時に クマ撃退用スプレーを携行

消防職員および消防団員による警戒巡回時の安全確保のためクマ撃退用スプレーを購入しました。

(総)

問 クマ撃退用スプレーの1本の金額、性能、使い方、持ち運ぶ場合のホルダーは。

答 115万5千円で60本を購入しており1本あたりの金額は1万9250円の日本製。60本同時に購入可能な事業所から購入した。10メートルの距離を10秒間噴射でき、使用は1本につき一度きりである。消防の仕事はあくまでも見回り、報告、注意喚起が目的であり、車から離れることがないため、持ち運ぶためのホルダーなどは準備していない。



中小企業振興基本条例の制定について

中小企業振興基本条例の制定について可決しました。これは、令和7年1月6日に議会より湊市長に提出した「(仮称)由利本荘市中小企業振興基本条例の制定に係る提言書」を受けて制定されました。

この提言は、議員有志8人で構成された中小企業振興条例に係る政策研究会が中心となり、市民有識者5人より意見を伺いながら、1年余り調査・研究し取りまとめたものです。提言書では、中小企業を地域振興の柱と位置付け、地域経済の循環および活性化を目的とし、総合政策型の中小企業振興基本条例を制定する必要性を示しました。こうした議会の政策提言が、実際の条例制定という具体的な形で実を結んだものです。

今後は、条例に基づき中小企業の持続的発展と地域経済の活性化に向けた取り組みが期待されます。

【中小企業振興条例に係る政策研究会】

会長：伊藤順男、会長代理：大友孝徳、幹事長兼会計：甫仮貴子、

参与：高橋和子（元市議会議員）、会員：泉谷赳馬、佐藤正人、堀井新太郎、松本学



12月定例会

契約関係

可決

- ◆7災10号二級市道新莊軽井沢線道路災害復旧工事請負契約の締結について
- 契約金額：1億9580万円
- 契約の相手方：山科建設株式会社

補正予算（主なもの）

可決

【一般会計】

●福祉灯油購入費助成事業	6189万4千円
●障害者支援施設等物価高騰対策事業	2104万1千円
●子育て施設等物価高騰対策事業	961万9千円
●介護保険支援施設等物価高騰対策事業	5753万9千円

議案表決結果一覧表

○：賛成 ×：反対

会派・議員名 案件名	高志会										明日をひらく				立憲民主党		市民の窓口		公明党	無所属			表決数		議決結果
	高橋信雄	伊藤順男	堀井新太郎	小田彩	佐藤義之	甫仮貴子	長沼久利	佐藤健司	大友ます子	正木修一	泉谷赳馬	新宅慈	小松浩一	渡部聖一	岡見善人	栗野希穂	大友孝徳	松本学	佐藤正人	橋島達也	小川光弘	佐々木司	賛成	反対	
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	1	20	不採択	

※請願第3号：ツキノワグマの出没増加と人身被害発生を考慮し、新規風力発電建設設計画の凍結などを由利本荘市に求める請願
※佐藤健司議長は、採決に加わりません。 ※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

陳情結果

採択

○陳情第7号

夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 奥井明子

○陳情第8号

ケア労働者の処遇改善のため、報酬10%以上引上げを国に求める意見書提出についての陳情
秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 奥井明子
秋田県春闌共闘懇談会 代表委員 奥井明子

○陳情第9号

介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美

○陳情第11号

小中学校給食費の完全無償化のため、財政支援を秋田県に求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美

趣旨採択

○陳情第10号

最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美

○陳情第14号

物価上昇に見合う年金引上げを国に求める意見書提出についての陳情
全日本年金者組合本荘由利支部 執行委員長 村上次郎

不採択

○請願第3号

ツキノワグマの出没増加と人身被害発生を考慮し、新規風力発電建設計画の凍結などを由利本荘市に求める請願
金森信芳
紹介議員 大友孝徳

○陳情第13号

国民の主食である米の価格を統制することを国に求める意見書提出についての陳情
一輪のバラの会 代表 加藤克助

委員会発案

可決

●委員会発案第3号

安全・安心の医療と介護の実現を国に求める意見書の提出について

意見書
提出

内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 厚生労働大臣

●委員会発案第4号

ケア労働者の処遇改善のために報酬引上げを国に求める意見書の提出について

意見書
提出

内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 厚生労働大臣

●委員会発案第5号

介護保険制度の抜本的な改善と介護従事者の処遇改善を国に求める意見書の提出について

意見書
提出

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 厚生労働大臣

●委員会発案第6号

小中学校給食費の完全無償化のため財政支援を県に求める意見書の提出について

意見書
提出

秋田県知事

条例関係（主なもの）

可決

●中小企業振興基本条例の制定について

●廃棄物の処理及び再利用並びに清掃に関する条例の一部を改正する条例案

●一般廃棄物最終処分場条例の一部を改正する条例案

●ごみ処理施設設置条例の一部を改正する条例案

●老人福祉センター条例の一部を改正する条例案

●ポートプラザ「アクアパル」条例の一部を改正する条例案

●B&G海洋センター条例の一部を改正する条例案

●学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例案

●火災予防条例の一部を改正する条例案

全ての議案審議結果は
ホームページをご覧ください▶▶



一般質問

一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。すべての質問項目は次のとおりです。(内容を掲載している項目番号には、○をつけています。)

6P 泉谷赳馬 (明日をひらく)

- ① 地域医療を担う看護師を養成する由利本荘看護学校について
2. 指定管理者制度導入施設における物価や燃料費の高騰、賃金上昇等への対応について
3. 本市出身者への継続的かつ積極的なアプローチ

7P 橋島達也 (無所属)

1. 「クマを寄せない環境づくり」の現実的な支援について
2. 猟友会への現実的な支援強化について
3. 若手ハンターへの「実働化」支援について
4. 教育と啓発の「実践化」について
5. クマ出没による「地域経済への影響」への支援
6. 複数年の総合熊対策計画について

9P 大友孝徳 (市民の窓口)

1. 敬老対象者への祝意と感謝を伝える取り組みを
2. 鍋ツコ遠足で地元愛の醸成を
3. 民俗芸能で地域活性と観光振興を
4. 災害復旧工事の進捗状況と冬期加算は
5. 行政協力事務交付金について
6. ごみ排出量の削減策が「ごみ袋価格引き上げ」だけで良いのか
7. ツキノワグマ誘引樹木伐採・運搬・処分事業費補助金のチラシについて
8. 今後のツキノワグマ対策は

7P 伊藤順男 (高志会)

- ① クマ関連に係る対応について
- ② 県立大学へ「附属高校」設置について
3. 秋田県心身障害者コロニー移転計画について
4. 「広報ゆりほんじょう」について

8P 小松浩一 (明日をひらく)

1. 次期総合計画の推進について
2. 本市の財政状況について
3. 獣害対策について

9P 岡見善人 (立憲民主党)

1. クマ対策について
2. 安心して暮らす優しさを感じられるまちづくりに向けて
3. 人が集まる場所の環境整備について



12月定例会では、
7人の議員が質問に立ちました。
YouTube配信をQRコードより
ご覧になります。



由利本荘看護学校の卒業生の半数近くが当地域の医療機関などへ就職しており、当校は地域医療を支えるうえで大変重要な役割を担っている。令和9年度の学生募集停止の決定は、地域医療を支える看護人材の確保に多大な影響を及ぼすものと憂慮しており、市としてもこの事態を重く受け止め、今後も学生

問 地域の看護師不足や、由利本荘看護学校の役割、看護学校の学生募集停止に対する認識は。

答 医療現場で看護師不足が深刻化している現状において、看護師の確保は市民が安心して医療を受けられる環境や、地域医療の維持に直結する喫緊の課題であると認識している。

由利本荘看護学校について



泉谷赳馬
(明日をひらく)



問 看護学校のサテライト化や運営に対し積極的な姿勢で支援すべきではないか。

答 看護学校という重要な養成機能が地域に維持され、将来に渡って安定的な看護師確保につながるよう強く希望する。これは単に学校運営上の問題に留まらず、地域医療を守るために人材確保という面でも、重要な課題として捉えている。看護学校のサテライト化については、地域に看護師養成機能を残すための有力な選択肢の一つであると考えており、サテライト化に際しての財政面や学生確保に対する支援について、県やにかほ市と連携し協議を重ねていく。

の確保や新たな学校運営の支援策について協議、検討していく。



伊藤順男
(高志会)



ら、県の動向などにも注視し見定める。

これまで県議会では由利工業高校や金足農業高校の附属高校化について議論されている。その本庄キャンパスに附属高校設置には十分検討の意義があり、その設置に向けては全市を上げての熱意や機運の醸成など市民を巻き込みながら



これまで県議会では由利工業高校や金足農業高校の附属高校化について議論されている。その本庄キャンパスに附属高校設置には十分検討の意義があり、その設置に向けては全市を上げての熱意や機運の醸成など市民を巻き込みながら

市に設置された経緯を振り返ると、地域産業との連携、人材育成、若者の地元定着などである。そうした中において、県による高校再編と市の総合戦略においては、親和性の観点から県立大学本庄キャンパスに附属高校設置を。

その場合、地域住民などとの合意形成と協力が得られる箇所については、実施計画を策定し、モデルケースとしての環境づくりを推進していく。

本市の総合戦略「まちをつくる・ひとをつくる・しごとをつくる」と、県の向こう10年間における高校再編整備計画には、人口減少や社会経済情勢の変化に対応の観点から親和性がある。

現場の危険が増し、出動の必要性が高まっている今、市の手当てを強化する考えはあるのか。

「附属高校」設置を

新山小学校・本荘北中学校周辺のクマ出没に係る対策。ゾーニングモデルの設置を。

クマ関連に係る対応について



橋島達也
(無所属)



答　出務報酬を今年度から600円引き上げ1時間あたり1800円とした。今後も現場の実情を踏まえ、水準について引き続き、検討していく必要がある。

また、県も猟友会への支援を強化しており、これにより、猟友会員の経済的負担の軽減が図られるものと認識している。

教育と啓発の「実践化」は

学校教育における実践的指導の強化、農家・高齢者向けに地域説明会の開催を、市として進めていく考えはあるのか。

クマ出没により売上が急減した事業者や業種に対する支援金などを出す考えはあるのか。

現時点で、市独自の支援を行うことは、制度設計の面などから難しいが、来年2月から実施予定の「キャッシャレスポイント還元事業」を地域経済活性化のテコにしたいと考えている。

「猟友会への現実的な支援強化は市の手当てを強化する考えはあるのか。

クマ関連に係る対応について

新山小学校・本荘北中学校周辺のクマ出没に係る対策。ゾーニングモデルの設置を。

クマ出没による地域経済への支援は

ここが聞きたい



小松浩一
(明日をひらく)



まちづくり構想の必要性

問 本荘地域への一極集中傾向が見られる現状において、各地域の特色を生かしたまちづくりについての市長の考えは。

答 「人口減少」という課題に対して、大局的な視点で臨むことを基本にし、「まちの姿」を旧市町にとらわれない「一体感」のある一つの「由利本荘市」として結集していく方針である。そのためには、地域の特色や歴史・文化などを尊重しながら、市全体の魅力となるように磨き上げていくことも必要だと考えている。



荒らされた畠畔(山内地区:写真中央部)

イノシシ被害への今後の対応

問 イノシシによる農業従事者への被害が拡大傾向にあるが、今後の対応や具体的な取り組みは。

答 J Aや農業共済組合などの関係機関と連携し、被害状況や農家の方々のニーズを的確に把握していく。その上で効果的な対策や支援策を研究していくと考えている。



箱わなでクマ捕獲

害獣駆除対策などの対応は

問 害獣出没対策は喫緊の課題であるが、地元獣友会の高齢化や会員減少により、害獣出没時の箱わな設置対応が困難を要するため、市担当部局の方でも箱わな設置の際のわな猟免許取得者がいれば緊急対応時に迅速な行動に移せるものでは。

答 緊急対応として獣友会の対応が困難な場合でも、箱わな設置を行うことが可能となるほか、日々の箱わなの見回りは市職員が、捕獲後の駆除は獣友会が、と



佐藤義之
(高志会)



将来の農業従事者の確保と育成は

問 全国農業新聞掲載記事に、由利本荘市農業委員会の地域計画の耕作者に対し、5年以内と5年以降の希望を「規模拡大、現状維持、規模縮小、離農したい」から選ぶ調査を行った結果、縮小・離農意向が50%を占め、さらに、

縮小・離農意向者のうち約81%が次の担い手が決まっていないと判断したとあつた。将来のやる気のある担い手確保・育成をどう捉えているのか。

答 米価回復という好機を捉えつつも、農業を取り巻く情勢の変化に対し、これまで以上に注視すると共に、「担い手確保・育成対策」を、最重要課題と捉え、関係機関と連携を図り、担い手支援策を積極的に展開していく。

いつた役割分担の体制が可能となり、獣友会の負担軽減につながると期待される。一方で、市の方針として職員に強いることができるか否かは、慎重に判断する必要があり、今後の検討課題として受け止める。

財政状況改善への取り組み

問 財政状況改善のために、歳入を増やす取り組みをどのように考えているのか。

答 「ふるさと納税」では、人気返礼品である米の数量確

保に努めるとともに、新規事業者の発掘、返礼品の拡充、納税サイトでの周知やイベントの開催などで本市の魅力を積極的に発信し、寄附額の増加につなげていく。また企業誘致など、幅広く産業振興を図ることで税源の涵養を図り、一般財源の確保に努める。

ここが聞きたい

一般質問



鍋ツコ遠足
思い出の地「法体の滝」



大友孝徳
(市民の窓口)



民俗芸能で地域活性と 観光振興を

秋田県のように地域の課題
解決を目的に、本市職員の
「ボランティア休暇」の活動範囲を、
町内会活動・伝行事参加・観光
ガイドなどまで広げては。

敬老対象者への祝意と
感謝を伝える取り組みを
市主催の敬老会に代わる、新
たな取り組みは。

本市の伝行事や町内会活動を支援する一つの手段として県の制度を参考に検討する。

住民主体の「地域ミニデー
サービス事業」の更なる充
実強化として、行事への参加などを
検討している。

鍋ツコ遠足で 地元愛の醸成を

法体の滝など珠玉の宝を知る
鍋ツコ遠足を復活させては。

鍋ツコ遠足などの野外活動
については学校の主体的な
判断によるものとらえている。

今後の ツキノワグマ対策は

ツキノワグマ災害により業
績が激減した皆様に、補助
金を支給すべきでは。

市独自の支援は難しいため、
国や県の支援策を最大限活
用することを第一に、相談などに
対応する。

災害復旧工事の 進捗状況と冬期加算は

豪雨災害から1年と5ヶ月
が経過し復旧工事の進捗は、
完成から令和9年度まで延長の可
能性も出てくる。

今後の入札状況にもよるが
目標としていた令和8年度
完成から令和9年度まで延長の可
能性も出てくる。

フレイル予防にも効果のある eスポーツの環境づくりを

シルバー世代が気軽に取り
組め、脳機能の活性化・社
会的交流の確保を図れる健康増進
長寿スポーツとして注目されてい
るeスポーツの推進を。

現在市では、フレイル予防
教室や介護予防教室を実施
しており、eスポーツの導入予定
は無いが、eスポーツは、フレイ
ル予防についても重要な選択肢と
捉え、他自治体の実施状況などの
情報を収集していく。



岡見善人
(立憲民主党)



クマの駆除に係る
人材育成の考え方は
当市として駆除に係る人材
育成に関してどのような考
えを持っているのか。

狛友会の高齢化・人材不足
という二つの課題を抱えて
いる状況にあり、専門的な知識と
技能を有する人材の確保が急務と
なっている。狛友会と、報酬や処
遇面も含めた協議を継続しつつ、
若手の参画を促す仕組み作りにつ
いても検討していく。

夏場の熱中症対策として 大型扇風機の配備を 体育館における

夏場の熱中症対策として、競技
などを楽しむことができるよう、
当市にある体育館全てに大型扇風
機の配備を。



配備で一定の効果は確かに
あるが、効果が限定的かつ
競技によってはプレーに影響があ
る場合も想定される。競技関係者
からも意見を伺い、扇風機の配置
も含めた対応方針を検討する必要
があると考えている。

政策提案のための所管事務調査事項を決定

市議会では、政策の提案や提言を目指し所管の事務事業について調査を行います。

この調査は、常任委員会ごとに所管する事務事業から調査事項を定め、委員の任期（2年間）の期間で実施します。

この度、調査事項を定めましたのでお知らせします。

■総務常任委員会

調査事項／公共施設等の適正な管理について

調査目的／少子高齢化や人口減少の進行と相まって、市税や地方交付税の減少を見込まざるを得ない状況にあり、公共施設等の適正な管理による財政の健全化を図ること。

また、公共施設等の有効な活用について、検討を行うことを目的とする。

■教育民生常任委員会

調査事項／健康寿命の延伸に向けた取り組みについて

調査目的／高齢化が進展する中、ライフコースに応じた健康支援の先進事例を調査・研究し、本市の医療費や介護費用の削減につながる施策の充実を図ることを目的とする。

■産業建設常任委員会

調査事項／鳥海山・飛島ジオパークの観光・地域振興への活用について

調査目的／本市の貴重な地質遺産を観光・地域振興へ活用し、持続可能な地域活性化につながる方策を調査・研究するため。

令和7年度前期

政務活動費の収支を報告します

本市の政務活動費は、会派や議員が行う調査研究などの活動に充てることができます。令和7年4月～10月は月額15,000円を交付され、収支報告書の提出が義務付けられています。

※議会のホームページでも政務活動費の収支報告を掲載しています。



▶ 由利本荘市政活動費交付金の執行状況(令和7年4月～令和7年10月分)

(単位:円)

会派名・議員名	高志会	サキホコレ	市民の窓口	日本共産党	公明党	立憲民主党	阿部十全前議員	橋島達也議員	合計	
収入	交付金 (1人月額15,000円交付)	1,365,000	210,000	210,000	105,000	105,000	90,000	105,000	90,000	2,190,000
	計	1,365,000	210,000	210,000	105,000	105,000	90,000	105,000	90,000	2,190,000
支出	調査研究費	102,700	15,800	15,800			6,800	7,900	6,800	149,000
	研修費	35,000								35,000
	広報費	474,953		194,617	155,250	158,642	12,333			995,795
	広聴費									0
	要望・陳情活動費									0
	会議費									0
	資料作成費	463,593								463,593
	資料購入費	119,210								119,210
	人件費									0
	事務所費				12,530		100,000			112,530
	計	1,195,456	15,800	210,417	155,250	171,172	19,133	107,900	6,800	1,875,128
	残額	169,544	194,200	0	0	0	70,867	0	83,200	434,611

※令和7年度は市議会議員改選のため前期（4月から10月）と後期（11月から翌年3月）に分けての交付となっています。

※立憲民主党（栗野希穂議員）および橋島達也議員は令和7年4月補欠選挙での当選のため5月から10月までの6ヶ月分の交付となっています。

※残額分は市に返還し、交付額を超える支出については、各会派および議員が負担しています。

議会を見よう！知ろう！

▶ 次の定例会は2/16～3/18◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんのお暮らしに直結していることばかりです。
ぜひご覧ください。

★議会を傍聴！ ライブで！

★会議録で読む

★ケーブルテレビで生中継

★由利本荘市議会YouTubeチャンネル
でライブ配信

由利本荘市議会YouTube
チャンネルはこちら→



市議会カレンダー

● 3月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
2/1	2	(3)	4	5	6	7
8	9					14
15	(16)	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
3/1	2	(3)	(4)	(5)	(6)	7
8	(9)	(10)	(11)	12	13	14
15	16	17	(18)	19	20	21

2月3日(火)
正午までに受理する
請願・陳情を審議
する予定です



議会の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)

議会日誌

(10/1～12/31)

10月	7日	議会報編集特別委員会
	15日	議会報編集特別委員会
	28日	議会運営等打合せ会議①
	31日	議会運営等打合せ会議②

11月	6日	議会運営等打合せ会議③
	11日	臨時会
		議会全員協議会
	13日	新任議員研修会～14日
	17日	議会報編集特別委員会
	21日	議会運営委員会
	28日	本会議(開会) 政治倫理審査会

12月	8日	本会議(一般質問)～9日
	9日	議会運営委員会
	10日	委員会(議案審査)～11日
	18日	議会運営委員会 本会議(閉会) 議会全員協議会
	23日	令和8年度予算に対する会派提言 森林・林業・林産業活性化推進議員連盟設立総会 再生可能エネルギー調査研究推進議員連盟設立総会 にかほ市・由利本荘市議会議員交流会
	25日	議会報編集特別委員会

議長公務(主なもの)

10月	1日	青少年ハンガリー友好交流訪問団派遣報告会
	2日	各期成同盟会等県内要望
	3日	市戦没者追悼式・市戦没者遺族地方大会
	11日	由利本荘市誕生二十周年記念式典 由利本荘市誕生二十周年記念祝賀会
	21日	社会福祉大会



【議長公務】
詳細はこちらから↑

11月	12日	三県要望活動(東京都)～13日
	13日	羽越本線高速化促進大会(東京都) 日沿道沿線市町村建設促進大会(東京都)
	17日	功労者顕彰式
	18日	秋田県市議会議長会臨時会(秋田市) 秋田県市議会議長会県知事との行政懇談会(秋田市)
	20日	由利本荘市財産区議員・委員大会
	26日	全国市議会議長会建設運輸委員会(東京都)

12月	8日	本荘あきぎん会
	13日	川嶋眞諒氏瑞宝双光章受章記念祝賀会
	19日	鳥海高原矢島スキー場 スキー場開き



【議長交際費】
詳細はこちらから↑

	10月	11月	12月
慶祝、 協賛など	31,605円 (2件)	31,000円 (6件)	15,000円 (2件)
弔 事	30,000円 (1件)	30,000円 (1件)	0円 (0件)



東由利中学校 2年
千葉 希瑠 さん
(町内名 蔵新田)

愛 LOVE ゆりほんじょう

vol.41



由利小学校 6年
木村 朔大朗 さん
(町内名 森子)

僕のまちのあたたかさ

「**お**はよう！」

僕の朝は、地域の方の明るい声から始まります。僕の住んでいる地域には、いつもあたたかく接してくれる方がたくさんいます。部活動の大会があるときは、「がんばれ!」「応援しているよ!」と声をかけてくださいり、これまで、何度もその言葉で背中を押していただきました。この時間のあかげで、「やってやろう」という気持ちになり、プレーにかける思いが強くなります。

これまで何度も地域の方に励ましてもらった僕ですが、今度は僕が地域の方や周囲の人を応援する立場になりたいです。このあたたかさに溢れる地域を支えていくために、僕たち中学生がたくさん活躍して、地域の方に笑顔を届けたい。今はそんな気持ちでいっぱいです。

市が主導し、箱わなの設置や駆除を徹底して、市民生活の安心安全に努めています。

シカやイノシシなどの野生動物の出没もあり、耕作地の収量が食害により落ちているのも事実であります。

岩城地域で生まれ、暮らしてまいりましたが、以前は考えられなかつた野生動物の出没が世間を騒がせてあります。

私の住む集落を含め、近隣にもクマの出没情報があり、市全体を見ると人的被害が発生しており、不安なところがあります。

野生動物への対策の徹底を！



岩城地域
(町内名 高畑)
渡邊 智也 さん

まちの声から

議会報編集特別委員会
委員長
委員副委員長
伊粟堀小新佐佐藤野井田宅々木
新順希太孝正人
席順男穂郎彩慈司徳人



(大友孝徳)

編集後記

令和8年の干支は「丙午(ひのえうま)」であり、エネルギーに満ちた、新たな挑戦に適した年とされています。

本市議会議員は昨年10月の選挙により新任議員5名を含む22名が当選し、議会報編集特別委員もまた、新たな顔ぶれとなりました。丙午の今年は、市民の皆さまの負託に応えるべく、エネルギーに満ちた議論が交わされる議会となるはずです。議会だよりでは、その内容を臨場感をもってお伝えし、今まで以上に楽しく読んでいただけるよう挑戦してまいりますので、皆さまの気付きやご意見をお寄せいただけますよう、お願い申し上げます。

くは、由利地域の木のおもちゃ館が大好きです。ぼくの一番のお気に入りは食堂です。

木でできた建物の中で食べると、木の温かみや香りを体感することができるので、とてもおいしく感じます。さらに、小さな子どもからお年寄りまで一緒にになって、木でできたおもちゃを楽しめるコーナーがたくさんあります。木のおもちゃ館は、旧鮎川小学校を活用した建物なのだそうです。建物の中をよく見ると、黒板や机があり学校だった雰囲気が感じられます。昔、小学校だった所が今はみんなが楽しめる場所として残っているのは、由利地域の人たちにとってうれしいことだと思います。

思い出のつまつた木のおもちゃ館

「**ぼ**くは、